

第64回情報・システム研究機構国立極地研究所運営会議議事要録

日 時 令和5年3月17日（金）14：00～17：00

場 所 情報・システム研究機構 会議室

出席者 阿部委員、池原委員、石川委員、井関委員、香川委員、佐藤委員、塩川委員、古谷委員、森本委員、渡部潤一委員、渡部直樹委員、野木委員、榎本委員、宮岡委員、東委員、外田委員、門倉委員、平譚委員

陪席者 中村所長、村山南極観測センター副センター長、笹川立川共通事務部長、濱田総務課長 兼 統数研事務課長、伴財務課長、坂本経理課長、市川研究推進課長、熊谷極地研事務課副課長、宮城人事係長、岩城極地研係員、中山係員

（開会）

熊谷極地研事務課副課長から、出席者は委員20名の内18名であり、会議の成立要件である定足数（委員の過半数の出席）及び所長候補者選考に関わる議題審議の定足数（委員の3分の2以上の出席）をいずれも満たしていることが報告された。

（所長挨拶）

議事に先立ち、所長から挨拶があったのち、審議事項について説明があった。

（前回議事要録（案）の確認）

前回議事要録（案）が原案のとおり了承された。

（審議事項）

1. 次期国立極地研究所長候補者の選考について

議長から、次期所長候補者の選考に係る投票方法等について説明があり、引き続いて候補者のヒアリングを実施した。

ヒアリングの後、無記名の信任投票を行い、投票の結果、投票総数の過半数の得票があったため、運営会議として野木義史氏を次期国立極地研究所長候補者に決定し、速やかに機構本部への推薦及び職員への公表を行うこととした。

2. 研究教育職員の人事について

野木委員（副所長）から資料2-1に基づき、共同研究推進系 助教の研究教育職員の人事について説明があり、続けて野木委員（選考審査委員会委員長）から、回収資料2-2に基づき審査概要及び候補者の推薦理由について説明があった。

説明ののち、投票及び開票が行われた。

投票の結果、2名の候補者を採用することを決定した。

3. 名誉教授の推薦について

中村所長から、資料3-1、回収資料3-2に基づき、名誉教授の推薦について説明があり、審議の結果、了承された。

4. 令和5年度共同研究等の採択について

野木委員から、資料4に基づき、令和5年度共同研究等の採択案について説明があり、審議の結果、了承された。

5. 令和6年度の概算要求について

笹川部長から、資料5に基づき、令和6年度概算要求案について説明があり、審議の結果、了承された。

（報告事項）

1. 研究所の組織改編について

宮岡委員から、資料6に基づき報告があった。

2. 准教授昇任審査について

中村所長から、資料7に基づき報告があった。

3. 特任教員及び特任研究員の人事について

野木委員から、資料8に基づき報告があった。

4. 客員教員の人事について

野木委員から、資料9に基づき報告があった。

5. 第3期中期目標期間に係る評価結果について

笹川部長から、資料10に基づき報告があった。

6. 第4期中期目標・中期計画の変更について

笹川部長から、資料11に基づき報告があった。

7. 令和4年度補正予算について

笹川部長から、資料12に基づき報告があった。

8. 令和5年度予算案の概要について

笹川部長から、資料13に基づき報告があった。

9. 南極地域観測事業について

野木委員から、資料14に基づき報告があった。

10. 北極研究について

榎本委員から、資料15に基づき報告があった。

11. 関連シンポジウム等の開催について

野木委員から、資料16に基づき報告があった。

12. 国際交流及び研究活動について

野木委員から、資料17に基づき報告があった。

13. 最近の研究成果について

榎本委員から、資料18に基づき報告があった。

14. 広報活動について

榎本委員から、資料19に基づき報告があった。

15. 総合研究大学院大学複合科学研究科極域科学専攻の現況について

平譚委員から、資料20に基づき報告があった。

16. 創立50周年記念事業について

宮岡委員から、資料21に基づき報告があった。

(閉会)

議長から閉会が宣言された。

以上